

## 平成22年第1回竹原市議会臨時会会議録

平成22年1月26日開会

(平成22年1月26日)

議席順	氏 名	出 欠
1	大 川 弘 雄	出 席
2	道 法 知 江	出 席
3	宮 原 忠 行	出 席
4	片 山 和 昭	出 席
5	鴨 宮 弘 宜	出 席
6	北 元 豊	出 席
—	—	—
8	大 森 洋	出 席
9	稲 田 雅 士	出 席
10	唐 崎 輝 喜	出 席
11	松 本 進	出 席
12	吉 田 基	出 席
13	脇 本 茂 紀	出 席
14	小 坂 智 徳	出 席
15	天 内 茂 樹	出 席
16	小 坂 明 三	出 席

職務のため議場に参加した者は、下記のとおりである

議会事務局長 宮 地 憲 二

議会事務局係長 笹 原 章 弘

説明のため議場に出席した者は、下記のとおりである

職 名	氏 名	出 欠
市 長	小 坂 政 司	出 席
副 市 長	友 久 秀 紀	出 席
教 育 長	前 原 直 樹	出 席
総 務 部 長	胡 家 亮 一	出 席
総 務 課 長	今 榮 敏 彦	出 席
企 画 政 策 課 長	山 本 耕 史	出 席
財 政 課 長	谷 岡 亨	出 席
税 務 課 長	久 重 雅 昭	出 席
会 計 管 理 者	大 下 建 宗	出 席
監 査 委 員 事 務 局 長	高 橋 賢	出 席
選 管 ・ 事 務 局 長	今 榮 敏 彦	出 席
民 生 部 長	中 沖 明	出 席
市 民 生 活 課 長	大 澤 次 朗	出 席
協働のまちづくり推進室長	森 野 隆 典	出 席
忠 海 支 所 長	堀 川 豊 正	出 席
人 権 推 進 室 長	和 泉 伸 明	出 席
社 会 福 祉 課 長	大 宮 庄 三	出 席
福 祉 保 健 課 長	前 本 憲 男	出 席
建 設 産 業 部 長	三 好 晶 伸	出 席
産 業 文 化 課 長	桶 本 哲 也	出 席
観 光 文 化 室 長	中 川 隆 二	出 席
建 設 課 長	柏 本 浩 明	出 席
都 市 整 備 課 長	有 本 圭 司	出 席
区 画 整 理 室 長	山 元 立 志	出 席
下 水 道 課 長	平 田 静 登	出 席
農 業 委 員 会 事 務 局 長	桶 本 哲 也	出 席
教 育 委 員 会 教 育 次 長	新 谷 寿 康	出 席
教 育 委 員 会 学 務 課 長	亀 井 伸 幸	出 席
教 育 委 員 会 生 涯 学 習 課 長	新 谷 寿 康	出 席
水 道 課 長	加 藤 洋 孝	出 席

付議事件は下記のとおりである

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 議案第1号 竹原市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて

日程第4 議案第2号 竹原市公平委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて

日程第5 議選第1号 広島中央環境衛生組合議会議員の選挙について

午前10時00分 開会

議長（小坂智徳君） おはようございます。

ただいまの出席議員は15名であります。定足数に達しておりますので、これより平成22年第1回竹原市議会臨時会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

日程に入ります前に、一言ごあいさつを申し上げたいと思います。

去る12月20日におきまして、竹原市長選挙が執行されまして、本席にいらっしゃいます小坂市長におかれましては、3期目の当選を果たすことができたわけでございます。

こういった中、皆さん方も御承知のように、現在の日本の政治経済、いろんな意味で不透明な面が多いわけでございます。そして、市政運営に当たりまして、厳しい財政状況、あるいは市民の皆さん方がさまざまな課題点をお持ちであるわけでございます。こういった案件につきまして、市長におかれまして職員の皆さん方と御一緒に力を合わせ、そして知恵を出していただき、創意工夫もしていただき、市政運営に努めていかれることを望みたいと思っております。

結びに当たりまして、市長のますますの御活躍、そして職員の皆さん方も市勢発展のために御尽力をいただきますことをお願いを申し上げまして、ごあいさつとさせていただきますと思います。

市長より発言の申し出がありましたので、これを許可いたします。

市長（小坂政司君） 皆さんおはようございます。

議長の御配慮によりまして、貴重な時間をちょうだいし、議員の皆様方に一言ごあいさつを申し上げます。

まずは、市長として2期8年間、議員の皆様方の御協力をいただく中でその職責を全うすることができましたことに対しまして、心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年12月の市長選挙におきましては再選の栄誉を賜り、改めて感激を新たにするとともに、市民の皆様から引き続き3期目の負託を受けたことに対しまして、その期待の大きさと責任の重大さを痛感しているところであります。

この上は、市民の皆様の大なる御支援、御協力をいただきながら、住みよさを実感できる社会の構築に向け、引き続き住民との協働によるまちづくりのさらなる推進に取り組むとともに、現下の情勢を十分認識し、市職員と一丸となって地方自治の本旨である最少の経費で最大の効果を上げるべく、市民の皆様方とともに第5次の竹原市総合計画のもと

に住みよさ実感に向けた施策を展開し、元気な竹原市の創造と市民本位のまちづくりに邁進する所存であります。

議員各位におかれましても、今後とも郷土の発展と本市行政の推進に格段な御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げまして、再選の御礼とごあいさつにさせていただきますと思います。まことにありがとうございました。

---

#### 日程第1

議長（小坂智徳君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第120条の規定により議長において唐崎輝喜君、鴨宮弘宜君を指名いたします。

---

#### 日程第2

議長（小坂智徳君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。

会期は、本日1日間といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（小坂智徳君） 御異議なしと認めます。よって、会期は、本日1日間と決定いたしました。

---

#### 日程第3

議長（小坂智徳君） 日程第3、議案第1号竹原市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについてを議題といたします。

事務局職員から議案を朗読させます。

〔事務局職員朗読〕

議長（小坂智徳君） 市長から提案理由の説明を求めます。

市長（小坂政司君） 議案第1号竹原市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて、提案の理由を御説明申し上げます。

本案は、竹原市教育委員会委員のうち別祖信代委員が、平成22年1月30日をもって任期満了となりますので、その後任委員として同氏を引き続き任命いたしたいと考え、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求める

ものであります。

別祖氏は、昭和61年から竹原動機株式会社に勤務され、自来、吉名公民館運営審議会委員、スポーツ振興審議会委員、竹原商工会議所女性部理事などを歴任されるとともに、保護司、広島県ジュニアバレーボール連盟副会長に就任され現在に至っております。

人格高潔にして教育文化及び学術に関し深い識見を有されており、教育委員会委員として適任であると考えます。

何とぞ、御同意のほどよろしくお願い申し上げます。

議長（小坂智徳君） これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（小坂智徳君） これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（小坂智徳君） これをもって討論を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（小坂智徳君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり同意されました。

---

#### 日程第4

議長（小坂智徳君） 日程第4、議案第2号竹原市公平委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについてを議題といたします。

事務局職員から議案を朗読させます。

〔事務局職員朗読〕

議長（小坂智徳君） 市長から提案理由の説明を求めます。

市長（小坂政司君） 議案第2号竹原市公平委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて、提案の理由を御説明申し上げます。

本案は、竹原市公平委員会委員のうち丹羽三志委員が、平成22年1月30日をもって任期満了となりますので、その後任委員として、中田稔氏を選任いたしたいと考え、地方

公務員法第9条の2第2項の規定により、議会の同意を求めるものであります。

公平委員は、3名の委員により構成され、職員の勤務条件に関する措置の要求を審査し、判定し、必要な措置をとること等を主な任務としております。

中田氏は、昭和56年三井金属鉱業株式会社竹原製煉所に入社され、同所労働組合副執行委員長を務めておられ、地方自治発展への理解と、人事、行政等に深い識見を有されており、公平委員会委員として適任であると考えます。

何とぞ、御同意のほどよろしくお願い申し上げます。

議長（小坂智徳君） これより質疑に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（小坂智徳君） これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（小坂智徳君） これをもって討論を終結いたします。

これより採決いたします。

お諮りいたします。

本案は原案のとおり同意することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（小坂智徳君） 御異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり同意されました。

---

#### 日程第5

議長（小坂智徳君） 日程第5、議選第1号広島中央環境衛生組合議会議員の選挙を行います。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（小坂智徳君） 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることと決しました。

お諮りいたします。

指名の方法につきましては、議長において指名いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（小坂智徳君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することと決しました。

広島中央環境衛生組合議会議員に北元豊君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました北元豊君を広島中央環境衛生組合議会議員の当選人と決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（小坂智徳君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました北元豊君が広島中央環境衛生組合議会議員に当選いたしました。

ただいま広島中央環境衛生組合議会議員に当選いたしました北元豊君が議場におられますので、本席から当選の告知をいたします。

以上をもって今期臨時会に付議されました案件はすべて議了いたしました。よって、平成22年第1回竹原市議会臨時会を閉会いたします。

午前10時11分 閉会

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

平成 年 月 日

竹原市議会議長

竹原市議会議員

竹原市議会議員